

すべての子どもの学びと笑顔のために

# さぬきっずまなび家プロジェクト通信

ひとり親家庭や生活困窮の子育て家庭を応援するプロジェクト

2023年7月号 5～6月 どき・ぐんげ活動報告  
(6月末現在の登録世帯数 どき：174世帯 ぐんげ：59世帯)



## 学習支援

(どき) 毎週月曜日 登録 21名	5/1	5/8	5/15	5/22	5/29	6/5	6/12	6/19	6/26
(ぐんげ) 毎週金曜日 登録 10名	5/12	5/19	5/26	6/2	6/9	6/16	6/23	6/30	

学習支援の場では、それぞれの子どもの学びへのスモールステップにつながり、「ここは楽しい」「自分でいられる」「受け止めてもらえる」といった居心地のいい居場所であれば願っています。

## どき

5月～6月にかけて学校では運動会のところも多かったようです。運動会までの間は、練習したダンスをよく見せてくれます。細かい振り付けを1曲通して覚えていて感心しっぱなしです。それ以外にも今、楽しい事、嬉しかった事、学校でどんな事があったか。色々な事を話してくれます。このようなコミュニケーションも学習支援の1つだと思っています。

「ここが分からない」「ここが難しい」「どかが分からないかも分からない」など、週1回の限られた時間で全てを網羅するのは正直難しいです。

そのため少しでも・・・

「分からないって事は実はワクワクする事なんだ。」  
「分からない事が分かるって楽しい事なんだ。」  
「新しい事を知っておもしろい事なんだ。」

と、変換できるようにと思って関わっています。

この場で、そんな体験を積み重ねてもらえると嬉しいと思います。



どきの様子



COCOカフェ「結」さんのお弁当やカレー

## ぐんげ



ぐんげの様子



コープさんのお弁当



・新しいワークが届きました。以前のワークは内容が盛りだくさんだったので、遊びたい子どもたちにはちょっとハードルが高かったようでした。そこで、今年度は、子どもたちが取り組みやすいよう、楽しく学べて問題数が少ない物に変えてみたところ、高学年の中にはもう終わりそうな勢いの子もいます!!低学年の子も、学年がひとつ上がり、落ち着いてできるようになってきました。机を学年ごとにくっつけた事もよかったようで、子どもたち同士が仲良くなって声をかけあい楽しんで取り組めているように感じます。

- ・中学生が意欲的に学習に取り組んでおり、小学生の見本になってくれているようです。休憩の時には、小学生に勉強を教えてくれたり、優しく声をかけてくれたり、いろんな話をしたり大人気です。
- ・新しいおもちゃも届いて友だちやスタッフを誘って一緒にゲームを楽しんだり、けん玉の技に挑戦したりもしています。

## 子ども体験活動

さぬきっずコムシアターでは、五感を使う様々な体験を通し、非認知能力を伸ばし生きる力を育む活動の促進をしています。それらの活動に、まなび家登録の親子は無料で参加できます。

### ● 5/27 (土) 「まるがめ親子まちあるき」

参加者数：21名 (うち、まなび家登録 4名参加)

日差しも厳しい暑い日となりましたが、今まで視野に入らなかった丸亀の歴史を学びながらまち中をしっかりと見られ楽しい時間となりました。幼稚園児の子どもも2時間しっかりと歩いて見て回りました。丸亀観光協会の事務局長さんの案内でしたが、地域の方々のお話もとても興味深く「へ～!? そうなんだ～」と、驚くこともたくさんありました。



### ● 6/10 (土) 「えいごdeプログラミングに挑戦」

参加者数：16世帯 (うち、まなび家登録 1世帯参加)

えいごを学びながら、ロボットのプログラミングをして実際に動かしてみようというワークは、わくわく感いっぱいでした。思い通りにロボットを動かすことが楽しかったという感想が多かったです。





シングルママのための トークルーム

## 「Withサロン」

実施日 (利用世帯数) : 5/21 (土) 10-12時 4世帯申込み (2名キャンセル)

テーマ 「ちょっとリフレッシュしてみませんか？」

ハンド&ヘッドマッサージをしてくださったRIKIさんもシングルでがんばっている先輩ママ。マッサージ後は、お茶をしながらみんなでおしゃべり。「気持ちよくなってリラックスできました」「ゆっくり同じ境遇の方とお話できて良かったです」と、参加者の方々の感想。ちょっとだけ贅沢なりフレッシュできる時間になったのでは。

## トウインクル相談室

大人も子どももですが、自分は『守られている』『安心できる』と感ずることができ、個々が自己存在感や充実感を感じられることが、毎日を生きる力に繋がるなど思っています。「相談をした」「相談しなかった」だけの違いで、その後の人生が大きく変わることがあります。誰かに聞いてもらうだけで、問題を抱えるリスクが減ることもありますので、できれば早い段階でお話ができる機会を持ちたいです。

子育て支援コーディネーターより

お知らせ

★今年度も事業継続中

食品・生活用品配布会 (フードパントリー)の受け取りは以下の証明が必要になります。

- ・児童扶養手当の受給証明
- ・非課税証明

＜発行＞

認定NPO法人 さぬきっずコムシアター

〒763-0082 丸亀市土器町東2丁目248番地

TEL 0877-25-0691

FAX 0877-43-2289

MAIL kgkagawa@io.ocn.ne.jp

(受付時間 月～金曜日 9:00～17:00 ※祝日休み)

HP <https://sanukids.org/>